

第4章 個別施設計画

1-1 行政系施設（庁舎等）

役場庁舎	生活改善センター	
------	----------	--

1-2 行政系施設（消防施設）

高野町消防本部	第1分団第1部屯所	第1分団第2部屯所
第1分団第3部屯所	第2分団第1部1班屯所	第2分団第1部2班屯所
第2分団第2部屯所	第2分団第3部屯所	第2分団第3部大滝屯所
第2分団第4部屯所	第3分団第1部1班屯所	第3分団第1部2班屯所
第3分団第1部3班屯所	第3分団第2部1班屯所	

1-3 行政系施設（その他行政系施設）

鶯谷車庫（保育所）	下筒香車庫	高野町防災ヘリポート資材倉庫
-----------	-------	----------------

1-1 行政系施設（庁舎等）

（１）施設概要

施設名称	役場庁舎	所属課	総務課
大分類	行政系施設	中分類	庁舎等
所在地	高野山 636	総延床面積 (㎡)	2,097.88

（２）施設を構成する主な建物

建物名称	延床面積 (㎡)	構造	建築年度	新・旧耐震基準 耐震化等工事
役場庁舎（既設）	1,338.07	RC造	昭和37年11月12日	旧
役場庁舎（増築）	400.56	RC造	平成5年3月31日	新
役場庁舎別館（母子健康センター）	318.00	RC造	昭和64年1月1日	新

（３）基本的な方針等

管理上の課題	本施設は、耐震化工事を実施しておらず、また、老朽化が著しい。
基本的な方針	施設の建て替え・複合化・集約化等の検討を行う。
基本的な考え方	第1期マネジメント期に、小中一貫校やこども園、公民館等との複合施設の建設を予定している。空きスペースとなる役場庁舎及び母子健康センターについては、利活用の検討を行う。
計画期間	第1期マネジメント期間

（４）現地画像

役場庁舎 （既設）		役場庁舎 （既設）屋上 防水材料の継ぎ目 に亀裂あり	
役場庁舎 （既設） 施設内部		役場庁舎別館 （母子健康センター）	

(1) 施設概要

施設名称	生活改善センター	所属課	総務課
大分類	行政系施設	中分類	庁舎等
所在地	西富貴 45	総延床面積 (㎡)	273.00

(2) 施設を構成する主な建物

建物名称	延床面積 (㎡)	構造	建築年度	新・旧耐震基準 耐震化等工事
富貴支所	243.00	S造	昭和 46 年 12 月 1 日	旧
富貴支所倉庫	13.60	S造	平成 5 年 3 月 31 日	新
患者輸送車庫	16.40	S造	昭和 37 年 11 月 12 日	旧

(3) 基本的な方針等

管理上の課題	本施設は、耐震化工事を実施しておらず、また、老朽化が著しい。
基本的な方針	施設の建て替え・複合化・集約化等の検討を行う。
基本的な考え方	今後、本施設の支所機能を維持する場合は、改修・更新を実施するが、富貴地区の公共施設のあり方検討の結果次第では、統廃合も検討する。なお、富貴地区のあり方検討は、第 1 期マネジメント期に実施する。
計画期間	第 1 期マネジメント期間

(4) 現地画像

施設全景		施設 1 階 執務スペース 天井に漏水の痕跡あり	
階段 壁に亀裂あり		施設 1 階 天井に漏水の痕跡あり、天井板の落下あり	

1-2 行政系施設（消防施設）

（１）施設概要

施設名称	高野町消防本部	所属課	消防本部
大分類	行政系施設	中分類	消防施設
所在地	高野山 600	総延床面積 (㎡)	470.39

（２）施設を構成する主な建物

建物名称	延床面積 (㎡)	構造	建築年度	新・旧耐震基準 耐震化等工事
高野町消防本部	470.39	RC造	昭和 55 年 9 月 20 日	耐震化済み

（３）基本的な方針等

管理上の課題	耐震化工事を実施したが、施設には漏水や排水の詰まり、ひび割れや露筋が見受けられる。また、執務スペースの狭小や施設が幹線道路に面しているため、適切な消防訓練等が実施できていない状況である。
基本的な方針	施設の建て替え・複合化・集約化等の検討を行う。
基本的な考え方	役場庁舎等の複合施設計画の内容によっては、別施設への移転等を検討する。
計画期間	第 1 期マネジメント期間

（４）現地画像

施設全景		軒天 露筋あり	
施設 1 階 天井に漏水の痕跡あり、天井板の落下あり		階段 キャビネット等 設置スペースの 不足	

(1) 施設概要

施設名称	第1分団第1部屯所	所属課	消防本部
大分類	行政系施設	中分類	消防施設
所在地	高野山573	総延床面積 (㎡)	97.62

(2) 施設を構成する主な建物

建物名称	延床面積 (㎡)	構造	建築年度	新・旧耐震基準 耐震化等工事
第1分団第1部屯所	97.62	RC造	平成7年11月6日	新

(3) 基本的な方針等

管理上の課題	施設の老朽化等が進んでいるが、日常点検がなされていない状況である。
基本的な方針	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。
基本的な考え方	施設を長期間使用するため、予防保全の考え方を導入し、日常点検を行い、定期的な点検結果の報告を行う。
計画期間	—

(4) 現地画像

施設全景		車庫	
施設2階台所		施設2階会議室	

(1) 施設概要

施設名称	第1分団第2部屯所	所属課	消防本部
大分類	行政系施設	中分類	消防施設
所在地	高野山 600	総延床面積 (㎡)	179.25

(2) 施設を構成する主な建物

建物名称	延床面積 (㎡)	構造	建築年度	新・旧耐震基準 耐震化等工事
第1分団第2部屯所	179.25	RC造	平成17年3月31日	新

(3) 基本的な方針等

管理上の課題	施設の老朽化等が進んでいるが、日常点検がなされていない状況である。
基本的な方針	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。
基本的な考え方	施設を長期間使用するため、予防保全の考え方を導入し、日常点検を行い、定期的な点検結果の報告を行う。
計画期間	—

(4) 現地画像

施設全景		車庫	
施設2階 台所		施設2階 会議室	

(1) 施設概要

施設名称	第1分団第3部屯所	所属課	消防本部
大分類	行政系施設	中分類	消防施設
所在地	高野山224	総延床面積 (㎡)	167.61

(2) 施設を構成する主な建物

建物名称	延床面積 (㎡)	構造	建築年度	新・旧耐震基準 耐震化等工事
第1分団第3部屯所(既設)	94.89	RC造	昭和45年3月31日	旧
第1分団第3部屯所(増設1F)	34.44	RC造	平成2年8月27日	新
第1分団第3部屯所(増設2F)	38.28	RC造	平成16年12月24日	新

(3) 基本的な方針等

管理上の課題	施設の老朽化等が進んでいるが、日常点検がなされていない状況である。
基本的な方針	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。
基本的な考え方	施設を長期間使用するため、予防保全の考え方を導入し、日常点検を行い、定期的な点検結果の報告を行う。
計画期間	—

(4) 現地画像

施設全景		車庫	
施設2階台所		施設2階会議室	

(1) 施設概要

施設名称	第2分団第1部1班屯所	所属課	消防本部
大分類	行政系施設	中分類	消防施設
所在地	東細川545	総延床面積 (㎡)	26.40

(2) 施設を構成する主な建物

建物名称	延床面積 (㎡)	構造	建築年度	新・旧耐震基準 耐震化等工事
第2分団第1部1班屯所	26.40	木造	昭和60年12月25日	新

(3) 基本的な方針等

管理上の課題	施設の老朽化等が進んでいるが、日常点検がなされていない状況である。
基本的な方針	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。
基本的な考え方	施設を長期間使用するため、予防保全の考え方を導入し、日常点検を行い、定期的な点検結果の報告を行う。
計画期間	—

(4) 現地画像

施設全景		車庫	
車庫天井		会議室	

(1) 施設概要

施設名称	第2分団第1部2班屯所	所属課	消防本部
大分類	行政系施設	中分類	消防施設
所在地	西細川824	総延床面積 (㎡)	26.55

(2) 施設を構成する主な建物

建物名称	延床面積 (㎡)	構造	建築年度	新・旧耐震基準 耐震化等工事
第2分団第1部2班屯所	26.55	木造	平成4年10月1日	新

(3) 基本的な方針等

管理上の課題	施設の老朽化等が進んでいるが、日常点検がなされていない状況である。
基本的な方針	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。
基本的な考え方	施設を長期間使用するため、予防保全の考え方を導入し、日常点検を行い、定期的な点検結果の報告を行う。
計画期間	—

(4) 現地画像

施設全景		車庫	
車庫天井		会議室	

(1) 施設概要

施設名称	第2分団第2部屯所	所属課	消防本部
大分類	行政系施設	中分類	消防施設
所在地	花坂93	総延床面積 (㎡)	40.10

(2) 施設を構成する主な建物

建物名称	延床面積 (㎡)	構造	建築年度	新・旧耐震基準 耐震化等工事
第2分団第2部屯所	40.10	S造	昭和54年12月18日	旧

(3) 基本的な方針等

管理上の課題	施設の老朽化等が進んでいるが、日常点検がなされていない状況である。
基本的な方針	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。
基本的な考え方	施設を長期間使用するため、予防保全の考え方を導入し、日常点検を行い、定期的な点検結果の報告を行う。
計画期間	—

(4) 現地画像

施設全景		軒天 天井材の落下あり	
車庫		会議室	

(1) 施設概要

施設名称	第2分団第3部屯所	所属課	消防本部
大分類	行政系施設	中分類	消防施設
所在地	相ノ浦313	総延床面積 (㎡)	16.00

(2) 施設を構成する主な建物

建物名称	延床面積 (㎡)	構造	建築年度	新・旧耐震基準 耐震化等工事
第2分団第3部屯所	16.00	CB造	昭和59年3月31日	新

(3) 基本的な方針等

管理上の課題	施設の老朽化等が進んでいるが、日常点検がなされていない状況である。
基本的な方針	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。
基本的な考え方	施設を長期間使用するため、予防保全の考え方を導入し、日常点検を行い、定期的な点検結果の報告を行う。
計画期間	—

(4) 現地画像

施設全景		外壁 植物の繁茂あり	
車庫		車庫 天井	

(1) 施設概要

施設名称	第2分団第3部大滝屯所	所属課	消防本部
大分類	行政系施設	中分類	消防施設
所在地	大滝37	総延床面積 (㎡)	9.00

(2) 施設を構成する主な建物

建物名称	延床面積 (㎡)	構造	建築年度	新・旧耐震基準 耐震化等工事
第2分団第3部大滝屯所	9.00	木造	昭和53年3月25日	旧

(3) 基本的な方針等

管理上の課題	施設の老朽化等が進んでいるが、日常点検がなされていない状況である。
基本的な方針	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。
基本的な考え方	施設を長期間使用するため、予防保全の考え方を導入し、日常点検を行い、定期的な点検結果の報告を行う。
計画期間	—

(4) 現地画像

施設全景		外壁 鉄部に発錆あり	
施設内部		天井	

(1) 施設概要

施設名称	第2分団第4部屯所	所属課	消防本部
大分類	行政系施設	中分類	消防施設
所在地	林18	総延床面積 (㎡)	38.80

(2) 施設を構成する主な建物

建物名称	延床面積 (㎡)	構造	建築年度	新・旧耐震基準 耐震化等工事
第2分団第4部屯所	38.80	木造	平成11年12月26日	新

(3) 基本的な方針等

管理上の課題	施設の老朽化等が進んでいるが、日常点検がなされていない状況である。
基本的な方針	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。
基本的な考え方	施設を長期間使用するため、予防保全の考え方を導入し、日常点検を行い、定期的な点検結果の報告を行う。
計画期間	—

(4) 現地画像

施設全景		車庫	
車庫天井		会議室	

(1) 施設概要

施設名称	第3分団第1部1班屯所	所属課	消防本部
大分類	行政系施設	中分類	消防施設
所在地	東富貴 202	総延床面積 (㎡)	77.10

(2) 施設を構成する主な建物

建物名称	延床面積 (㎡)	構造	建築年度	新・旧耐震基準 耐震化等工事
第3分団第1部1班屯所（既設）	42.71	RC造	昭和57年3月31日	新
第3分団第1部1班屯所（増設）	34.39	木造	平成6年9月27日	新

(3) 基本的な方針等

管理上の課題	施設の老朽化等が進んでいるが、日常点検がなされていない状況である。
基本的な方針	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。
基本的な考え方	施設を長期間使用するため、予防保全の考え方を導入し、日常点検を行い、定期的な点検結果の報告を行う。
計画期間	—

(4) 現地画像

施設全景		施設内部	
天井		施設2階入口	

(1) 施設概要

施設名称	第3分団第1部2班屯所	所属課	消防本部
大分類	行政系施設	中分類	消防施設
所在地	東富貴 673-82	総延床面積 (㎡)	20.90

(2) 施設を構成する主な建物

建物名称	延床面積 (㎡)	構造	建築年度	新・旧耐震基準耐震化等工事
第3分団第1部2班屯所	20.90	木造	昭和62年3月18日	新

(3) 基本的な方針等

管理上の課題	施設の老朽化等が進んでいるが、日常点検がなされていない状況である。
基本的な方針	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。
基本的な考え方	施設を長期間使用するため、予防保全の考え方を導入し、日常点検を行い、定期的な点検結果の報告を行う。
計画期間	—

(4) 現地画像

施設全景		施設裏側	
施設内部		天井	

(1) 施設概要

施設名称	第3分団第1部3班屯所	所属課	消防本部
大分類	行政系施設	中分類	消防施設
所在地	西富貴 245	総延床面積 (㎡)	23.14


(2) 施設を構成する主な建物

建物名称	延床面積 (㎡)	構造	建築年度	新・旧耐震基準耐震化等工事
第3分団第2部2班屯所	23.14	木造	平成3年12月11日	新

(3) 基本的な方針等

管理上の課題	施設の老朽化等が進んでいるが、日常点検がなされていない状況である。
基本的な方針	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。
基本的な考え方	施設を長期間使用するため、予防保全の考え方を導入し、日常点検を行い、定期的な点検結果の報告を行う。
計画期間	—

(4) 現地画像

施設全景 ※車庫部（赤枠）のみ		施設内部	
施設内部		天井	

(1) 施設概要

施設名称	第3分団第2部1班屯所	所属課	消防本部
大分類	行政系施設	中分類	消防施設
所在地	上筒香262	総延床面積 (㎡)	19.98

(2) 施設を構成する主な建物

建物名称	延床面積 (㎡)	構造	建築年度	新・旧耐震基準 耐震化等工事
第3分団第3部1班屯所	19.98	RC造	昭和48年12月25日	旧

(3) 基本的な方針等

管理上の課題	施設の老朽化等が進んでいるが、日常点検がなされていない状況である。
基本的な方針	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。
基本的な考え方	施設を長期間使用するため、予防保全の考え方を導入し、日常点検を行い、定期的な点検結果の報告を行う。
計画期間	—

(4) 現地画像

施設全景		施設外部 外壁にひび割れあり	
車庫		天井	

1-3 行政系施設（その他行政系施設）

（1）施設概要

施設名称	鶯谷車庫（保育所）	所属課	総務課
大分類	行政系施設	中分類	その他行政系施設
所在地	高野山 26-5	総延床面積 (㎡)	150.88

（2）施設を構成する主な建物

建物名称	延床面積 (㎡)	構造	建築年度	新・旧耐震基準 耐震化等工事
鶯谷車庫（保育所）	150.88	S造	昭和 54 年 4 月 1 日	旧

（3）基本的な方針等

管理上の課題	高野山こども園のバス車庫としての利用だけでなく、役場建設課の資材置き場としても、有効活用している。
基本的な方針	施設の建て替え・複合化・集約化等の検討を行う。
基本的な考え方	今後、本施設が設置されている周辺において、複合施設等の検討がなされているため、内容によっては同時に集約化等される可能性がある。
計画期間	第 1 期マネジメント期間

（4）現地画像

施設全景		施設外部	
車庫		天井	

(1) 施設概要

施設名称	下筒香車庫	所属課	総務課
大分類	行政系施設	中分類	その他行政系施設
所在地	下筒香 499-2	総延床面積 (㎡)	40.00

(2) 施設を構成する主な建物

建物名称	延床面積 (㎡)	構造	建築年度	新・旧耐震基準 耐震化等工事
下筒香車庫	40.00	木造	平成2年12月12日	新

(3) 基本的な方針等

管理上の課題	本施設は、コミュニティバスの車庫として利用されていたが、今後、車庫機能を筒香多目的集会所に移転する方向のため、利用目的がなくなる。
基本的な方針	除却等を行う。
基本的な考え方	利用の役割を終えたため、除却を行う。
計画期間	第1期マネジメント期間

(4) 現地画像

施設全景		施設外部	
車庫		天井	

(1) 施設概要

施設名称	高野町防災ヘリポート資材倉庫	所属課	防災危機対策室
大分類	行政系施設	中分類	その他行政系施設
所在地	高野山内子谷川 13-4	総延床面積 (㎡)	156.00

(2) 施設を構成する主な建物

建物名称	延床面積 (㎡)	構造	建築年度	新・旧耐震基準 耐震化等工事
高野町防災ヘリポート資材倉庫	156.00	S造	平成2年12月12日	新

(3) 基本的な方針等

管理上の課題	本施設に向かう道路について、一部災害時、がけ崩れが発生する恐れがあるため、本施設へのアクセス道路の改善や別の場所への新設・移転の検討が必要である。
基本的な方針	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。
基本的な考え方	施設の維持管理だけでなく、その他の資材等の確認・点検も行う。
計画期間	—

(4) 現地画像

施設全景		事務室	
湯沸室		倉庫	